



ほけんだより 11月

十四山東部小学校 保健室

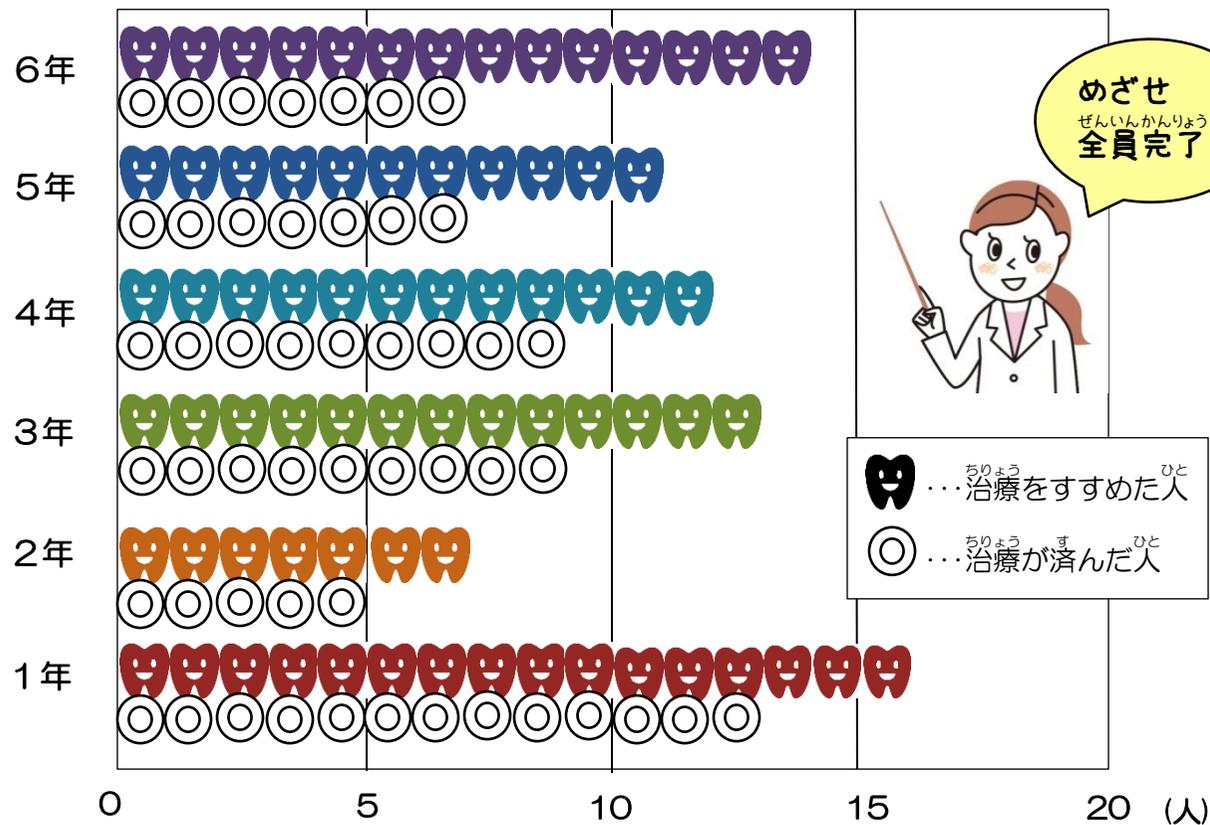
平成28年11月4日

朝晩、めっきり冷えこむようになりました。1日の気温差から、体調をくずす人も増えてきています。インフルエンザの影響もすぐそこまで忍び寄っているようです。弥富市内の学校ではまだり患者は出ていませんが、名古屋市や稲沢市ではすでにインフルエンザがはじめているようです。手洗い・うがいなど、今から予防に努めていきましょう。

むし歯の治療はすすんでいきますか？

5月に行った歯科検診の結果、むし歯や歯肉炎が見つかった人には受診のお知らせをしています。むし歯になってしまったら、いくら歯みがきをしても、治療をしなければ治ることはありません。ほとんどの人が歯科医院で治療をすませていますが、まだ治療を済ませていない人は、むし歯が進行しないよう、早めの受診をオススメします。

学年別 歯の治療状況



めざせ ぜんいんかんりょう 全員完了!

歯...治療をすすめた人
◎...治療が済んだ人

マイコプラズマ感染症ってなあに？

弥富市内でマイコプラズマ感染症がじわじわと流行しています。かぜ症状が続くため、判断が難しい感染症ではありますが、咳が続く、かぜ症状がなかなか改善しない場合には、注意が必要です。

マイコプラズマ感染症とは

咳を主症状とし、学童期以降の細菌性肺炎としては最も多い感染症です。夏から秋にかけて多く、家族内感染や再感染も多くみられます。5歳以上で10~15歳頃に好発しますが、成人も患することがあります。

病原体	肺炎マイコプラズマ
潜伏期間	主に2~3週間(4週間程度になる場合もある)
感染経路	飛沫感染。症状のある間がピークであるが、保菌は数週~数か月間持続する。
症状予後	咳・発熱・頭痛などのかぜ症状がゆっくりと進行し、特に咳は徐々に激しくなる。しつこい咳が3~4週間持続する場合もある。中耳炎・鼓膜炎や発しんを伴うこともあり、重症例では呼吸困難になることもある。治療は適切な抗菌薬で行う。
予防法 ワクチン	飛沫感染としての一般的な予防を行う(手洗い・うがいなど)。 ワクチンはない。
登校の目安	症状が改善し、全身状態のよい場合は登校可能である。 (医師の登校許可が出るまで「出席停止」とします)



インフルエンザワクチンの接種について

日本では、インフルエンザは例年12月~3月頃に流行します。インフルエンザワクチンの予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があります。ワクチンの予防効果が期待できるのは、接種した(13歳未満の場合は2回接種した)2週間後から5カ月程度までと考えられています。また、ワクチン接種による効果が出現するまでに2週間程度を要することから、ワクチン接種をする予定のある人は、毎年12月中旬までに接種を終えることが望ましいとされています。